

紙務建設常任委員会観摩研修

430年11月16日(木) 商工観光課 観光係対応

富山県魚津市と台湾の友好組みについて

1. 台湾インバウンド実行委員会設立 428年1月29日
市長(会長). 議長. 商工会議所. 観光協会. 農協
魚協. 自治連絡協議会. 飲食業組合. 他9団体。

2. 設立主旨として「富山空港」から直行便のある「台湾」として、「立山・黒部アルペンルート」や「黒部峡谷鉄道」があり、外国人観光客の増加に「台湾」に絞った。

3. 台湾現地でのPR活動を行う。

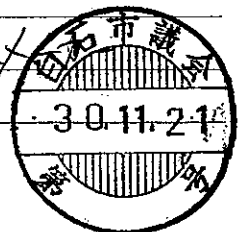
- ・台北市内旅行業者等へのプロモーション活動。
- ・市イメージキャラクターが大変好評である。
- ・10万人来市し、内5割が台湾人。駅周辺にホテル等の宿泊施設が多く、宿泊客が多い。
- ・オール魚津市で取組み、滞在形観光を目指す。かまぼこ作り体験、漆芸塗り等の体験を行う。

当白石市に於いても歴史と文化、温泉、ゆけし、まつね村と観光資源は多い。台湾、新竹市との交流も是れ掛りに外国人誘客を計りたい。

富山市セーフ&環境スマートモデル街区整備事業
430.11.16日(金)

主旨、公共交通沿線、未利用地における環境の優しき安全、安心で快適な生活できるモデル街区を作り、利便性の高い暮らしの住居供給を図る。

1. 小学校廃校跡地を業者で譲渡し、人々に主導で街作りが行われた。



2. エコ環境コンパクトシティ作りとし、公民館・地区センター
図書館分館の設置。

3. 省エネルギーとして自然の力を活かす。ロッキングコントロール
アクテブコントロール (壁面緑化、雨水タンク)
(ソーラー発電、リチウムイオン蓄電池)
スマートマネジメント 等を設備導入
(CO₂センサー、人感センサー)

4. 災害に備えた公園作り。備蓄倉庫、雨水タンク、ベンチ等
トイレ、簡易形居住空間を常設している。

5. 大和ハウスは、エコ環境ハウスが優れ、行政との
一体感もあり、選定した。

・ 一戸当り 6000万～7000万の価格、市民は住宅は
高値思考で需要がある。

・ 敷地 200m²、建坪 60m² が好まれる。

・ 郊外を中心にコンパクトシティ作りを進め、
公共交通利用を語り、中心部の活性化を目指す。

大野栄光 記